

つながり

名古屋市立明豊中学校
学校便り第6号
令和7年3月4日

感謝の気持ちを伝え合えた、3年生を送る会



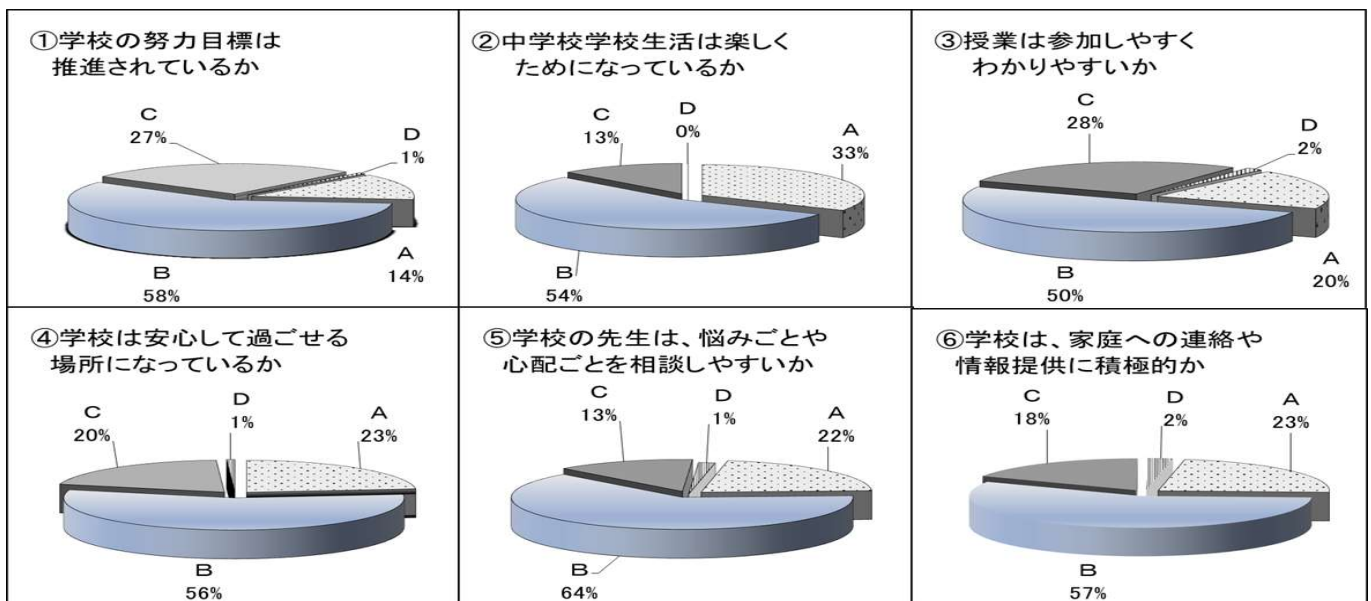
3月3日に3年生を送る会を行いました。在校生は先輩への思いを込めた出し物を披露し、3年生は、在校生に感謝の気持ちを込めてダンスや合唱を披露しました。全校生徒が同じ会場で同じ時を過ごし、とても心温まる会になりました。

学校評価アンケート、御協力ありがとうございました。

<<保護者向けアンケートの集計結果>>

保護者の皆様からは、129名回答をいただきました。

A・・・よくあてはまる B・・・あてはまる C・・・どちらともいえない D・・・あてはまらない



全ての質問項目で中間アンケートよりも高い評価をいただきました。特に、質問項目②『中学校学校生活は楽しくためになっているか』では、「よくあてはまる」、「あてはまる」が87%という高い評価をいただきました。しかし、質問項目③『授業は参加しやすく、わかりやすいか』では、「どちらともいえない」、「あてはまらない」が30%、質問項目④『安心して過ごせる学校づくり』では、「どちらともいえない」、「あてはまらない」が昨年度からは改善傾向ですが、未だ21%と課題の残る結果となりました。また、自由記述については、生徒の規範意識についての御意見などをいただきました。よりよい学校にするために、一つ一つ、全職員で真摯に受け止めて、今後に生かしていきたいと考えています。今後とも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

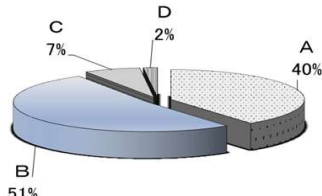
<<生徒向けアンケートの集計結果>>

令和7年1月、生徒にアンケートを実施しました。

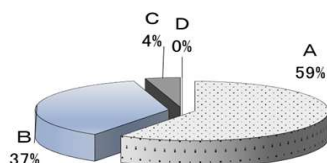
A・・・よくあてはまる B・・・あてはまる C・・・どちらともいえない D・・・あてはまらない

【アンケートの結果から】

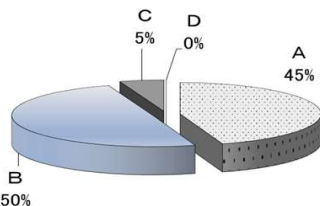
①学校の努力目標は推進されているか



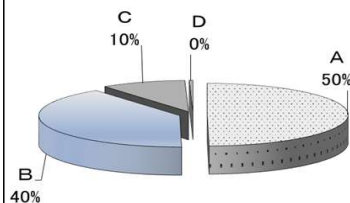
②中学校学校生活は楽しくなっているか



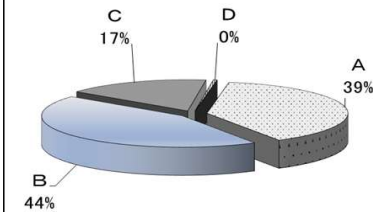
③授業は参加しやすくわかりやすいか



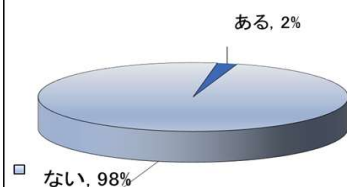
④学校は安心して過ごせる場所になっているか



⑤学校の先生は、悩みごとや心配ごとを相談しやすいか



⑥4月からこれまでにいじめられて困ったことはあるか



○ 質問項目①学校努力点『つながる力で咲かせよう 笑顔の花』では、「よくあてはまる」、「あてはまる」の回答が保護者72%、生徒91%と増加する結果となりました。子ども中心の学びに重点を置き、様々な型の対話を中心とした「深いつながり」ができる授業、行事を推進した結果、昨年度よりも生徒がつながる力の大切さを実感することができた1年となりました。しかし、保護者への浸透には課題が残りました。学校の様子を多く見ていただくことができるよう学校開放などを工夫していききたいと思います。

○ 質問項目②『楽しくためになっているか』では、「よくあてはまる」、「あてはまる」の回答が、保護者87%、生徒96%と高評価の結果となりました。生徒が今以上に仲間と「深いつながり」で楽しく学ぶことができる環境を整えるだけでなく、様々な人などから学ぶことができるように、本物プロジェクトや来年度から本格的に実施するキャリア教育の充実にも励んでいきます。

○ 質問項目③『授業は参加しやすくわかりやすいか』では、「よくあてはまる」、「あてはまる」への回答が、保護者70%、生徒95%となりました。子ども中心の学びに重点を置いた結果、生徒が今まで以上に参加しやすく、わかりやすいと感じることができたと考えます。しかし、保護者の期待する学力にまで到達していないという結果となり、参加しやすいだけでなく、確かな学力にもつながるように教員で研鑽を積んでいききたいと思います。

○ 質問項目④『安心して過ごせるか』では、「よくあてはまる」、「あてはまる」への回答が、保護者79%、生徒90%となり、昨年度よりも高い評価となりましたが、いじめや人間関係などの問題が無くなったわけではありません。全ての人の人権が守られ、安心して学校生活を送ることができるように、命の行事や全校道徳の時間だけでなく、日頃からの環境作りを大切にしていきます。

○ 質問項目⑤『相談しやすいか』では、「よくあてはまる」、「あてはまる」への回答が、保護者86%、生徒83%となり、昨年度よりも高い評価となりました。今年度は、生徒が不安になりやすい9月に教育相談の時間をゆったりと確保したり、日頃から傾聴と対話の姿勢を今まで以上に意識したりして生徒と接してきた結果だと思っています。来年度もこの姿勢を大切にし、一人でも多くの子どもたちが相談しやすい環境を作っていきたいと思っています。

○ 生徒質問項目⑥『いじめ』では、「はい」と答えた生徒は、5人で、未解決と回答した生徒は0名というアンケート結果でしたが、回答できなかった生徒や言い出せなかった生徒もいるかもしれません。週1回行っているいじめ等対策委員会だけでなく、日頃から全ての職員で困っている生徒がいらないか見取りをしっかりと行い、いじめをしない未然防止のための学習を計画的に行っていきたいと思っています。そして、子どもたちの笑顔が広がる学校を目指したいと考えています。

● 学校評議員の方からは、「学校の『つながる力』を中心とした取組は子どもたちにとってとてもよいもので継続してほしい。」また、「学校の取組を保護者に知ってもらうためにも学校開放の仕方を工夫し、より多くの保護者に参観できる環境を作してほしい。」という御意見をいただきました。

(文責：教務主任 中園 泉)